

# 大阪医科薬科大学 SD教育訓練体系(目指す姿)

「SSD=自己研鑽・自己啓発」の推進により、コンプライアンス(法令遵守)を基盤として、職員のインテグリティ(誠実性)とディシプリン(自律性)を涵養し、信頼される人材を育成する

- ◆教育スローガン「教育には“魂”を入れよ(松下幸之助)」を上司は十分に理解し、日々の業務を通じ心を込めて部下の育成(OJT)にあたるのが基本である
- ◆人財育成を通じ、職員一人ひとりが仕事にやりがいを見出し幸せを感じることで、法人ならびに社会の発展に貢献する

区分	成長・育成目標	職場外教育訓練(OFF・JT)		分業別専門教育研修
		階層別研修	テーマ別研修	
		昇格と連動させた後継者育成と管理監督職としてのマネジメント能力の向上を図る	幅広い知識の習得・人材育成風土の醸成等を目的とした、全職員を対象とした研修	
管理職 (部長・次長・課長級)	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人の運営方針を軸として自部門の中長期の方針策定ができる</li> <li>目標やビジョンを適切に立て、自部門の職員に方針を周知徹底させることができる</li> <li>リスクを想定して「回避」するための措置、起こった場合の対応を行うことができる</li> <li>部下の指導や人材育成を行い、成果をあげることができる</li> </ul>	マネジメント研修	新任昇格者研修  ハラスメント啓発研修 【ハラスメント等防止委員会】 コンプライアンス研修 【コンプライアンス委員会】 メンタルヘルスケア研修 【保健管理室】 人権教育研修 【人権教育推進委員会】 情報セキュリティ研修 【情報企画管理部】 接遇・マナー研修	自己啓発(公的資格取得) 学外研修(私立大学連盟等) 職場内教育訓練(OJT)
監督職 (課長補佐・主任級)	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務における課題や問題点を見つけだし、その解決策を提案し、実行することができる</li> <li>自部門の業務がスムーズに遂行され、組織として最大の成果を出せるように「調整」することができる</li> <li>部下の特性に応じた指示や指導ができる</li> </ul>	リーダーシップ研修		
一般職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDCAサイクルを理解し、周囲の協力を得ながら継続的な業務改善を行うことができる</li> <li>自部門の目標やビジョンを理解したうえで、他のメンバーと協力しながら担当業務をスムーズに遂行することができる</li> <li>後輩に対し、適切な手法・方法で業務を教えることができる</li> <li>業務に関する法的要件やリスクを把握することができる</li> </ul>	アサーション研修(5年目) ロジカルシンキング研修(3年目) PDCA研修(2年目)		
新入職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織として業務を遂行するうえで必要な知識やスキル、ビジネスマナー等の基本を身に付ける</li> <li>的確な情報伝達(報・連・相)を行いながら担当業務を遂行することができる</li> <li>チームワークを重視し、集団で仕事を進めることができる</li> </ul>	新入職員研修(入職時)		
中途採用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>即戦力として活動できるよう、法人の歴史・理念・風土・社会的意義を理解し、本学のルールを習得する</li> </ul>	中途採用者受入研修		